

園聖句：私はまことのぶどうの木、あなたがたはその枝である。(ヨハネによる福音書15章5節)

年主題：「あふれるえがお～こころ はずませて～」

月主題：はずませて

月聖句 あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのです。ペテロの手紙14章10節

乳児月目標 ・保育者や友だちと一緒に祈ることや讃美歌を歌うことを喜ぶ。

・自分の好きなことを繰り返し取り組み、友だちの遊びにも関心を持つ。

・戸外でからだを動かしながら、遊びを広げていく。

幼児月目標 ・神様に愛されていることを感じ力を出し合い、共にこころをはずませながら一つのことに取り組む。

・生活が変化する中で、一緒に過ごす友だちの良いところ、楽しいところに気づく。

「秋分の日」が過ぎ、ようやく朝晩が涼しくなってきました。日中はまだまだ暑さが残りますが、さわやかな風の心地よさや澄み切った秋空に季節の変化を感じられる恵みに感謝です。

10月3日は幼児さんが楽しみにしている「うんどうあそびの日」です。お相手さん同士、仲良く協力しながら楽しく体を動かしている姿を見せてくれることでしょうか。ゆりさんは最後のうんどうあそびの日です。自分の力を信じて最後まで諦めずに頑張りたいと思っています。保護者の皆様には、温かなまなざしと大きな声援・拍手をよろしくお願いいたします。また、卒園児のお兄さん、お姉さんがリレーに参加してくれます。楽しみです。これからの季節は子ども達が楽しみにしている戸外での行事がたくさんあります。秋の自然を体いっぱい感じていきたいと思ひます。感染症が流行する季節です。引き続き感染予防に努めてまいります。お子様の健康状態が気になることが有れば担任までお伝えください。

(園長 中江奈穂美)

10月の行事予

3日(土) さく・ばら・ゆり うんどうあそびの日 8:45～11:30(雨天予備:17日・予備の予備:21日)

7日(水) ちゅうりっぷクラス懇談会 9:15～10:45 赤ちゃんフロアー

*お子さんは、通常保育を行います。9時15分には、クラス懇談会を始めます。

9時までに朝の準備が終わるように登園して下さい。

22日(木) さくら・ばら・ゆり おいもほり(雨天:23日)

26日(月) お弁当の日 ゆり:伊丹の昆虫館に出かけます。

*ゆり:8時30分までに朝の準備が終わるように登園して下さい。

帰園は2時30分～3時頃になります。帰園後、おやつを食べます。

*さくら・ばらは、散歩に出かけた後、園でお弁当を食べます。

9時までに朝の準備が終わるように登園して下さい

28日(水) お誕生日参観の日・たんぽぽ～ゆり(9:30～12:00まで)

31日(土) すみれ親子であそぼう 9:00～10:45

*在園の兄弟関係で家庭で過ごすことが無理な場合は、8:45～10:45で土曜保育希望用紙に記入をして申し込んで下さい。

◇おいでよ赤ちゃん 27日(火) 9:45～10:30 5組まで

◇ぶどうにあつまれ 6日(火) 9:45～10:30 5組まで

◇園庭開放 13日(火) 20日(火) 9:45～10:45 7組まで

*それぞれ、事前に申し込みをお願いします。



11月上旬の行事予定

2日(月) ばらグループ替え

(ばらのグループが変わることで、さくら・ゆりのお相手が変わることがあります。)

2日(月)～13日(金) ちゅうりっぷ参観・面談期間(参観10:00～12:00:面談12:00～12:30)

7日(土) ゆり親睦遠足 9:00～11:00

*在園の兄弟関係で家庭で過ごすことが無理な場合は、8:45～11:00で土曜保育希望用紙に記入をして申し込んで下さい。

7日(土) 離乳食を作ってみる会 9:30～12:00 (5家庭まで)*事前に申し込みをお願いします。

◇ぶどうにあつまれ 4日(水) 9:45～10:30 5組まで *事前に申し込みをお願いします。

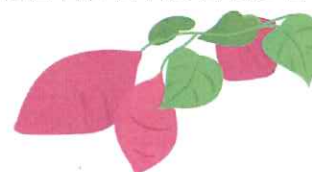


『子育て座談会』を行いました。



9月12日(土)に、ゆり・ばらの保護者の方と小学生1年～3年生のお子さんがある保護者の方に参加してもらい、『子育て座談会』を行いました。3グループに分かれてもらい、小学校を見通しながら、色々な相談やお子さんの様子を話しながら、小学生のお子さんがある保護者の方と意見交流をされていました。初めて小学校に通うお子さんがいる保護者の方が、少しでも不安が減り、小学校生活に見通しが持てるようになればいいなと思っています。ばらさんの保護者の方からは、参加して早くから見通しがもてて良かったという感想を頂きました。来年度も引き続き行いたいと思っています。

来年度も小学生のお子さんがある保護者の方は、アドバイザーとしてお手伝いをお願いします。



今年もおいもほりに行きます!



春から夏にかけて、園庭のプランターで色々な野菜の水やりをしながらお世話をし、作物の収穫をしてきました。今年はオクラが沢山できたことで、子ども達が収穫をして調理室に運ぶことを楽しんでいました。苦手だった子どもも自分で収穫したオクラはおいしいと食べてくれていました。秋は桂川の河川敷の畑でおいも掘りをします。一生懸命土を掘り、お芋を発見し、出てきた時の子どもの「やったあ!見て!」の顔は、自分の手で収穫した喜びにみちています。お芋だけでなく、畑の中の虫にも歓声が上がり、心も体も自然に触れるひと時です。実りの秋に心を動かし感じることでできる時としたいと思っています。収穫したさつまいもは、給食やおやつで味わいます。こうして子ども達が収穫の喜びを経験出来るのは、毎年子ども達がおいも掘りを楽めるように、畑に苗を植え、夏の間、水やりをして子ども達の為に育てて下さる畑の方の働きがあるからです。たくさんの方々に私達園の保育が支えられている事を感じ、園につながって下さる方の力に感謝する一日でもあります。



絵本に出てくる「まつぼっくり手品」は、とっても簡単なのに面白いので、まつぼっくりを見つけに出かけ、子どもと一緒に楽しんで下さい。

どんぐりころころ おやまへかえる だいさくせん



どんぐりころころ どんぶりこ～おいけにはまって さあたいへん 最後はどんぐりが「お山が恋しい」と泣いてどじょうが困って終わっているんですね。「その後、どんぐりはどうなったんだろう・・・。」